

サイバーセキュリティセミナー

《 テロを許さない街づくり@狛江 》

～2020年に向けて「みんなが主役！」世界一安全安心な街、東京を実現しよう！～

サイバーセキュリティは大丈夫ですか？

サイバーセキュリティとは、サイバー攻撃に対する防御行為のことです。コンピューターへの不正侵入、データの改竄(かいざん)などがなされないよう、コンピューターやコンピューターネットワークの安全を確保しましょう！セキュリティ被害にあうと経営が危くなることがあります。スマホもセキュリティを考えずに無防備な状態で使っていると思わぬトラブルを招くことがあります。セキュリティ対策のポイントを説明致します。多数の方のご参加をお待ちします。



日時	平成30年10月24日(水) 18:00～20:00
会場	狛江市防災センター 3階会議室 (狛江市和泉本町1-1-5)
内容	第1部 テロ・ゲリラで使用される爆発物等について 講師：警視庁調布警察署 担当者 第2部 スマートフォンのセキュリティ 講師：警視庁サイバーセキュリティ対策本部員 第3部 今すぐ実践！Windowsの基本セキュリティ対策 講師：日本マイクロソフト(株) セキュリティプログラムマネージャー
参加費・定員	参加費：無料・定員：30名 定員になり次第締切とさせていただきます。
お申込み お問合せ	下記の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは電話でお申込み下さい。 狛江市商工会(担当：水野) TEL03-3489-0178 FAX03-3489-0184

狛江市商工会 担当：水野 宛て

(切り取らずにこのまま送信して下さい)

セミナー(10/24)参加申込書

FAX03-3489-0184

会社名		業種 いずれかに○	製造業・卸小売業・サービス業・その他
TEL		FAX	
参加者		参加者	

※ご記入頂きました個人情報につきましては、狛江市商工会の個人情報に対する基本姿勢に基づき取り扱い致します。

サイバー犯罪の情勢(都内)

平成 29 年中のサイバー犯罪等に関する相談受理件数は、13,110 件であり、不正アクセスのうち、ビットコイン等の仮想通貨の被害に関する相談受理は増加傾向にある。

インターネットバンキングの不正送金事犯の状況(都内)

インターネットバンキングに係る不正送金事犯による被害は、発生件数 251 件被害額約 4 億 6,600 万円でした。

検挙事例

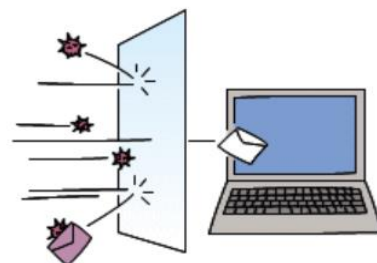
犯罪収益であるビットコイン(仮想通貨)の現金化

他人名義のクレジット番号を使用して不正に入手したビットコインを換金し、104,337 円を自己が管理する架空名義の普通預金口座に振込んだ無職の男を検挙。

【講師プロフィール】

警視庁サイバーセキュリティ対策本部

東京都、中小企業支援機関、サイバーセキュリティ対策機関等と連携して、Tcyss（東京中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワーク）を立ち上げ、東京の重要な経済基盤である中小企業におけるサイバーセキュリティ対策の強化を支援しています。



日本マイクロソフト(株)セキュリティプログラムマネージャー

日本マイクロソフト(株)に入社後、法人サポート窓口や Office 製品の品質担当を経て、現職に至ります。日々高まるセキュリティの脅威から中小企業を守るために、セキュリティの基本を普及する活動をしています。

中小企業サイバーセキュリティ相談窓口開設

TEL : 03-5320-4773

東京都では、都内中小企業者等を対象に、サイバーセキュリティ対策の強化や情報流出事案等に関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

相談窓口（都庁開庁日 9:00~12:00 / 13:00~17:00）

窓口でのご相談：東京都産業労働局商工部 相談窓口
（新宿区西新宿 2-8-1 都庁第一本庁舎 20F 北側）



狛江市役所・調布市役所、調布警察署、狛江市商工会・調布市商工会は、

平成29年7月27日にサイバーセキュリティに関する協定を結びました。

サイバーセキュリティ意識の向上及びサイバー犯罪（攻撃含む）の被害の防止を図ることを目的に、協力して取り組んでいきます。